

受けよう!

宇陀市 歯周疾患検診

対象 令和8年4月1日～令和9年3月31日までに

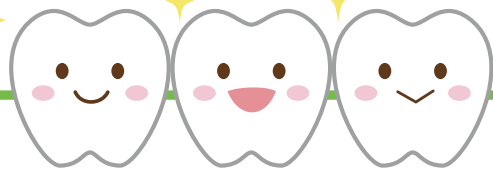
30歳・40歳・50歳・60歳・70歳 になる
宇陀市民

検診場所：宇陀地区歯科医師会指定医療機関

検診機関：6月1日～翌年2月28日

検診内容：①問診 ②口腔内診査

無料!!



受診方法

- 受診券・案内用紙を同封しています
- 市内の指定歯科医療機関へ直接予約申込みをしてください（問診票は医療機関にあります）
- 受診券を持参して受診してください
結果については、医療機関から説明があります



**10年に1度の
チャンス!!**



お問い合わせ先

宇陀市 健康増進課 保健センター

☎ 0745 (82) 2030 （検診専用ダイヤル）

～治療より大切な定期検診でのお口のチェック～

歯周疾患検診はなぜ必要？

むし歯や歯周病の治療が終了すると、痛みや腫れがないとそのまま放置してしまう方が多いようです。しっかりみがいているつもりでも、ご自分でお口の中を全てきれいにすることは不可能です。みがき残しを除去できないと、むし歯や歯周病は症状がなく少しずつ進行していきます。

自覚症状が出てからでは、他の健康な歯や身体全体にも悪影響を及ぼします。定期検診で口の健康チェックと口腔内クリーニングでむし歯や歯周病を予防しましょう。

歯周病は全身の健康に影響します！

重度の歯周病になると、歯周病菌が歯ぐきの血管から全身に運ばれて、さまざまな病気に影響します。早期発見が大切です。

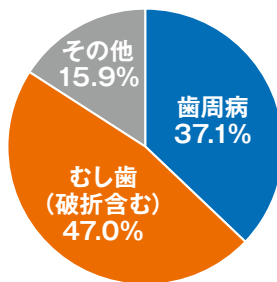


出典：日本臨床歯周病学会ホームページ

8020(はちまるにいまる)を目指しましょう！

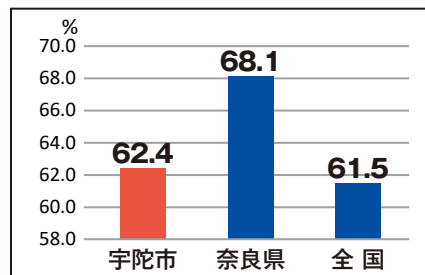
歯を失う原因の4割は歯周病です。20本以上自分の歯があると、ステーキやせんべいを食べることができます。いつまでも自分の歯で美味しく食べるため、8020(80歳で自分の歯が20本以上あること)を目指しましょう！

歯を失う原因



出典：8020推進財団
第2回永久歯抜歯原因調査

8020達成者の割合

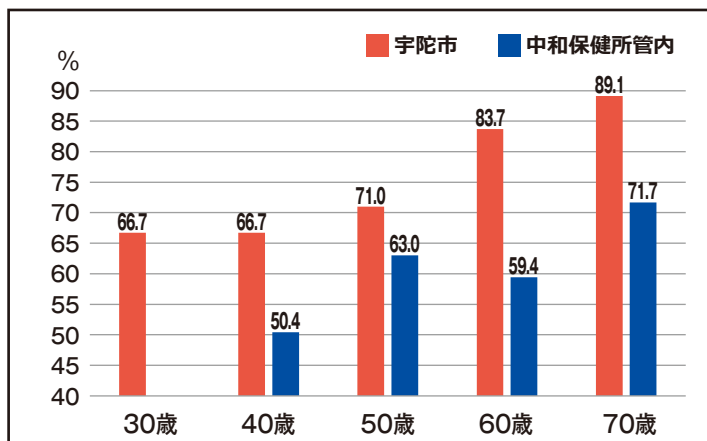


出典：令和6年度高齢者口腔健診結果
令和6年度歯科疾患実態調査

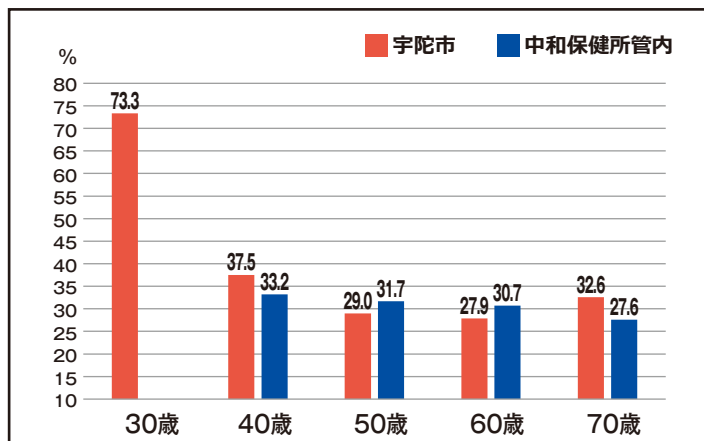
宇陀市の現状

中和保健所管内と比較すると、歯周病にかかっている割合は、全世代で高く、むし歯にかかっている割合は、30歳、40歳が高い。また、市の30歳のむし歯は、他の世代と比較すると、最も高いため、歯周疾患検診を受診し早期発見、早期治療につなげ、この検診をきっかけにかかりつけ歯科医院で、定期的にお口のクリーニングをしましょう。

進行した歯肉炎がある者の割合



むし歯（未処置歯）がある者の割合



出典：令和6年度宇陀市歯周疾患検診結果・令和5年度中和保健所管内歯周疾患検診結果